

令和4年度 3つの重点分野の取り組み

- 令和2年国勢調査（人口545人減少・減少率11.1%は県内19市町村中最大）は、町の衰退に拍車がかかっている状況を浮かび上げらせ、町の行く末に強い危機感を抱かせる。一方で、将来に向けた明るい兆しが見え始めている。
- これまでの3年間、2つのビジョン「**活気あふれる明るい町**」「**町外と活発な交流のある町**」の実現に向け、「礎の年」、「始まりの年」、「軌道に乗せる年」として取り組み、**着実に進展**してきた。
- 令和4年度は、**先手先手の「状況に応じた新型コロナ対応」**を最優先としながら、「**前へ進める年**」として、これまで取り組んできた事業や構想が芽を出し、つぼみとなり、実を結び始めるよう「**細心大胆**」に取り組みを強化、推進する。

1 安全・安心、健康で不便の少ない町民の暮らしの実現

(1) 新型コロナ対応

3回目ワクチン、抗原検査キット無料配布、自宅待機支援（買物代行）、状況に応じた事業者支援、人権侵害防止（差別、偏見等防止条例の延長）

(2) 災害に強い町づくり

- ① 港地区防災集団移転事業の推進（令和6年中の移転完了に向け事業を本格化）
- ② 豪雨災害対策の取組 「江の川中下流域マスタープラン」策定、内水対策（排水ポンプ増設・国交省による電源確保、県配備ポンプ車の運用協議）、ICT活用による災害対応力強化、地域防災力向上

(3) 「長寿県長寿町」への取り組み

商標登録完了、町民の健康長寿のスローガン・町外へのPRキャッチフレーズ、健康寿命の延伸対策（健診受診率50%以上・肥満者割合3割以下を目標、認知症予防（アプリ活用）、長寿メカニズム研究）

(4) 公共交通

路線計画再編、ドア・トゥ・ドアの仕組み（乗合タクシー・タクシー利用助成）、地域内移動手段の検討

(5) 地域振興

町民が協力しあった地域の主体的な課題解決、活性化の取組への支援

2 町の活気創出に向けた取り組みの本格化

(1) 商工業の活性化

- ① 「美郷町商業活性化・賑わい創出事業」の事業化 基本構想を策定し基本計画の作成、基本設計へ。
- ② 「ファーストペンギン」を後押しする施策の展開 「町内事業者異分野参入支援メニュー新設」、「美郷町の強みを活かした『みさとと。ビジネスプランコンテスト』実施」

(2) 農業の振興

- ① 新規就農者呼び込み強化 新規就農パッケージの策定（ミニトマト、ソーラーシェアリング、畜産）、新規就農者募集
- ② 耕作放棄地対策 三瓶在来そばの特産化・薬草振興、「全国薬草シンポジウム」開催

(3) 美郷バレー構想

- ① 参画企業・団体との取り組みの広がり 「山くじらフォーラム」開催、「山くじらブランド推進課」を「美郷バレー課」に（一層の知名度向上、獣害対策などに留まらず幅広い分野への広がり、町の活性化）
- ② 麻布大学フィールドワークセンター 学生等の来町・滞在の増加を活性化につなげる仕組みづくり

(4) 町の強みを活かした取り組みの進展

- ① 「カヌーの町」づくり 2030国スポ カヌー競技場の整備着手、様々なカヌー振興の取り組み
- ② 「バリの町」づくり 技能実習生来町による経済交流、ガムラン音楽振興などの文化交流、ビジコン大賞者の起業、ふるさと納税バリグッズの開発
- ③ 「美肌県美肌町」の取り組み ひなびた温泉第1位（千原温泉）・第41位（中村旅館）、充実した美肌コンテンツ（3つの温泉や雲海（予報）、美肌成分多いグルメ等）を活かしたプロモーション、魅力的な商品開発、観光メニュー充実

3 新しい時代の潮流に向けた取り組みの進展

(1) DXの推進

- ① IP告知端末を活用したサービス オンライン帰省の実施、オンライン診療の本格的運用に向けた検討
- ② ICTツールの活用 LINEの活用（登録数3,000人・人口比7割となり全国的に突出。一層の登録数増とサービス充実）、株式会社シフトブレインとのリブランディング（取り組みの幅を広げ、大きな活性化に）、NTTと連携した災害対応（職員連絡ツールとICT活用によるリアルタイムでの一元的な災害情報収集）
- ③ ドローンの活用 物流網構築・災害時物資運搬の検討、農業での活用促進、林業での活用（実証実験）

(2) 脱炭素の取り組み

ゼロカーボンシティ先進地宣言（R3.3）、既に町全体でカーボンネガティブを達成。改善余地が大きい民生分野（家庭・農林業）に焦点を当て重点的に取り組む。

(3) 地方回帰の流れをつかむ

- ① 「みさとと。ネスト」への誘致活動の積極化 リニューアルオープン（増室・魅力向上）、企業マッチングなど誘致強化
- ② 定住人口・活動人口の拡大 「みさと住実暮らし」「民間賃貸住宅建設支援」の推進、移住体験住宅の活用、新たな若者定住住宅建設方針、バリエーションとした活動人口拡大戦略・アクションプラン